

足立区のお知らせ

足立区千住一丁目50
☎(882)1111
編集・発行/足立区役所

昭和49年度足立区財政状況(上半期)の公表から

**ふえる行政需要にこたえて
前年度同期より33%の増**

区では、本区財政の実態を区民のみならず、広くご理解いただき、より一層のご協力を得るため、財政状況の公表を毎年2回行なっています。今回は、昭和49年4月1日から9月30日(上半期)までの財政状況と昭和48年度決算についてお知らせします。

い財源を有効に活用するよう編成しました。

当初予算は、356億3,612万円をもって発足しましたが、6月に開かれた区議会第2回定例会で18億4,753万円を補正計上し、9月30日現在374億8,365万円の子算額となり、前年度同期に比べ93億1,156万円増加し、33.0%の伸び率となっています。

一般会計歳入歳出予算の内訳および収支状況については以下のとおりです。

◆国民健康保険特別会計

国民健康保険に加入している方が対象になっており、当初予算は、60億4,931万円計上し、上半期においては予算の補正はありません。この予算額は、前年度同期に比べ14億6,409万円増加し、伸び率は31.93%となります。

を積極的におしすすめるとともに、経費の節減と事務事業の能率化に努め、少な

一昭和49年度予算の執行状況一

◆一般会計

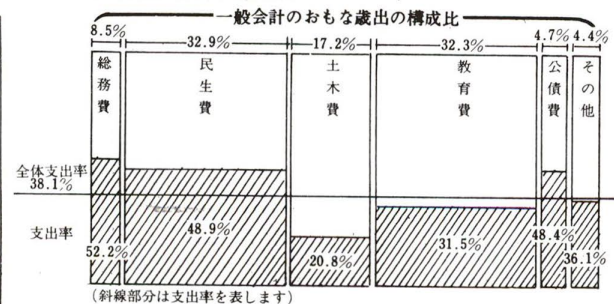
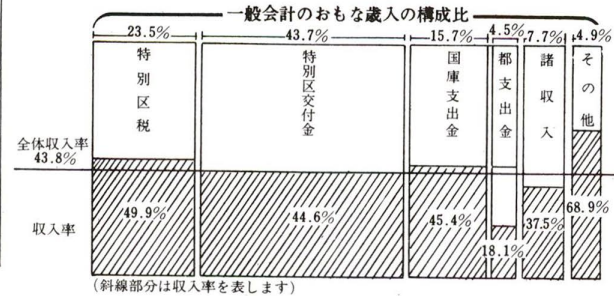
昭和49年度予算は「調和のとれた住みよい足立区」建設をめざし、「老人と心身障害者の福祉」、「青少年の健全育成」、「緑の保護」、「大震災対策」等の施策

一般会計歳入予算収入状況

科目(款)	予算現額(A)	収入済額(B)	収入率(%)
1特別区税	8,821,412	3,788,122	49.9%
2出納整理費	190,000	41,319	21.7%
3自動車取得税交付金	630,000	152,048	24.1%
4交通費交付金	80,000	0	0%
5特別区交付金	16,362,479	7,292,421	44.6%
6分川金及び交付金	131,942	64,805	49.1%
7使用料及び手数料	115,363	76,844	66.6%
8国庫支出金	5,866,979	2,664,021	45.4%
9都支出金	1,694,806	306,459	18.1%
10財産収入	123,947	35,821	28.9%
11寄、付金	3,101	41,342	1,333.2%
12繰入金	399,001	399,050	100.2%
13繰越金	100,000	451,544	451.5%
14諸収入	2,905,116	1,089,452	37.5%
15特別区債	59,500	0	0%
歳入合計	37,483,646	16,403,248	43.8%

一般会計歳出予算支出状況

科目(款)	予算現額(A)	支出済額(B)	支出率(%)
1議会費	319,371	160,311	50.2%
2総務費	3,190,096	1,666,348	52.2%
3民生費	12,320,791	6,030,061	48.9%
4産業経済費	180,318	84,702	47.0%
5環境費	1,064,327	349,493	32.8%
6土木費	6,450,547	1,341,388	20.8%
7教育費	12,116,231	3,812,256	31.5%
8公債費	1,750,682	846,993	48.4%
9諸支出金	3,500	3,500	100.0%
10子備費	87,783	0	0%
歳出合計	37,483,646	14,295,059	38.1%



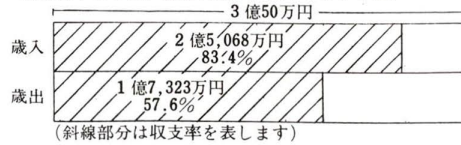
収支状況は、次のとおりです。



◆用地特別会計

公園や区民センターなどの公共用地取得事業のために設けた会計です。

当初予算は3億500万円、上半期において予算の補正はありません。収支状況は、次のとおりです。

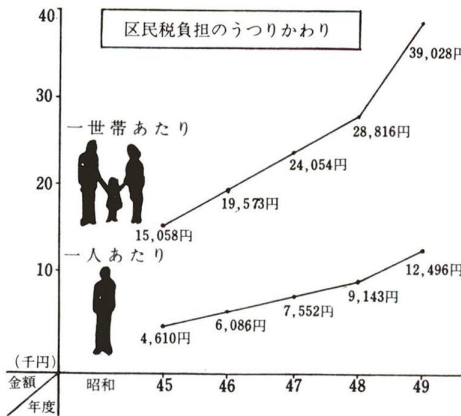


一区民負担の概況一

昭和49年9月30日現在の特別区民税の区民負担額は、次のとおりです。

年度	区民税負担額		世帯負担		人口負担	
	千円	円	世帯数	1世帯当り	人口	1人当り
昭和49年度	7,578,845	194,189	39,028	606,491	12,496	12,496
昭和48年度	5,492,237	190,600	28,816	600,715	9,143	9,143
増(Δ)減	2,086,608	3,589	10,212	5,776	3,353	3,353
増(Δ)減率	37.99%	1.88%	35.44%	0.96%	36.67%	36.67%

(注)世帯数および人口は「足立区の世帯と人口」による賦課期日(1月1日)現在数である。



一財産・公債および一時借入金一

◆財産

昭和49年9月30日現在で区が所有している財産は下表のとおり総額682億9,363万円です。これを昭和49年10月

1日現在の区の人口(609,301人)、世帯(196,211世帯)で割ってみますと、一人あたり112,085円、一世帯あたり348,062円となります。

区有財産の現況

区分	金額	備考
土地	43,472,202千円	庁舎、学校敷地等 1,403,595 m ²
建物	21,453,139千円	庁舎、学校建物等 591,377 m ²
立木	1,774,077千円	門、貯水槽等
株	118,810千円	電話債券等
債権	40,973千円	中小企業融資基金等 6件
債権	542,417千円	一点につき20万円以上の物品 1,695点
債権	892,013千円	
計	68,293,625千円	

◆公債

昭和49年9月30日現在の公債現在高は、総額77億3,374万円です。これを区の人口、世帯(昭和49年10月1日現在)で割ってみますと、一人あたり12,693円、一世帯あたり39,415円となります。内訳は次のとおりとなります。

特別区債の現況

区分	昭和48年度末現在額(A)	昭和49年度発行額(B)	昭和49年度償還額(C)	9月30日現在額(A+B-C)
	千円	千円	千円	千円
社会福祉施設建設債	218,243	237,700	2,959	452,984
土木施設建設債	877,090		134,270	742,820
教育施設建設債	6,101,767	867,300	431,132	6,537,935
計	7,197,100	1,105,000	568,361	7,733,739

◆一時借入金

区で支払金が不足した場合、予算の定めるところにより現金を一時借り入れることができます。これを「一時借入金」といいますが、昭和49年9月30日現在一時借入金はありません。

一繰越予算の執行状況一

昭和48年度予算のうち昭和49年度に繰り越された予算(昭和48年度繰越明許費)は、47事業総額11億2,150万円ありますが、昭和49年9月30日現在9億7,819万円支出して、その支出率は87.2%です。

一都執行委任予算の執行状況一

区一般会計、特別会計とは別に都の事務事業の一部を委任されて区が執行しているもので、小・中学校教職員給与費、失業対策事業経費などがあります。

昭和49年9月30日現在の執行委任額および執行状況は次のとおりです。

科目	執行委任額	支出額	支出率
一般会計	4,385,525千円	4,325,641千円	98.6%
民生費	72,323	53,525	74.0%
労働費	91,398	83,546	91.4%
教育費	4,221,804	4,188,570	99.2%
母子福祉貸付資金計	7,870	3,743	47.6%
貸付費	7,870	3,743	47.6%
計	4,393,395	4,329,384	98.5%

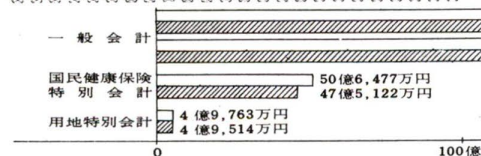
昭和48年度足立区歳入歳出決算のあらまし

歳入合計 389億6,541万円
歳出合計 371億342万円
歳入歳出差引額 18億6,199万円

昭和48年度足立区各会計歳入歳出決算が、11月に開かれた区議会第四回定例会で承認されました。昭和48年度予算は「調和のとれた住みよい足立区」の建設をめざして編成し、執行されました。その決算のあらましについてお知らせします。

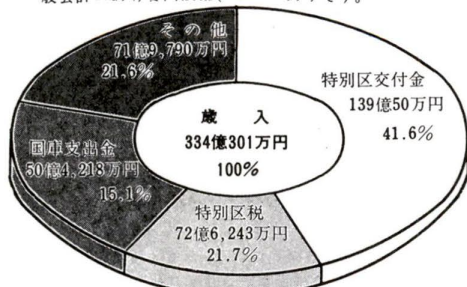
区財政規模の内訳

これは、前年度(昭和47年度)に比較して、歳入合計で71億8,910万円、歳出合計で65億2,858万円の増加となり、伸び率ではそれぞれ22.62%(47年度22.02%、46年度21.90%)、21.35%(47年度23.21%、46年度22.82%)の増となります。

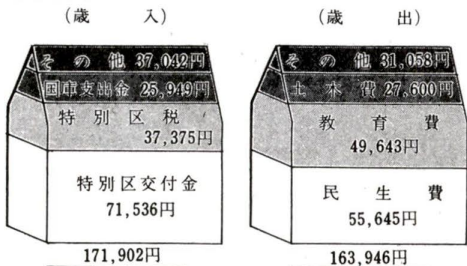


一般会計

一般会計のおもな内訳は、次のとおりです。

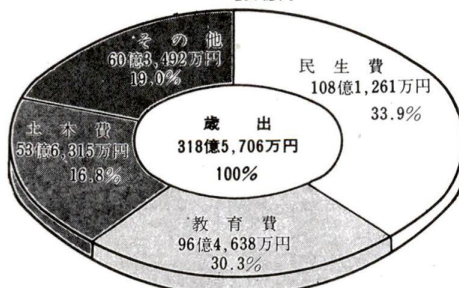


この金額を足立区1世帯(昭和49年3月31日現在)当りに換算すると、歳入171,902円(昭和47年度140,500円、昭和46年度139,562円)、歳出163,942円(昭和47年度135,538円、昭和46年度132,989円)となり、次の図のとおりです。



おもな歳入

特別区交付金 139億50万円
東京都が都と区および23区相互間の財政上の均衡を図



るために各区へ交付するものです。収入額は、前年度にくらべ26億5,163万円(23.57%増)の増加となり、収入率は100.42%です。

特別区税 72億6,243万円
内訳は、特別区民税54億7,767万円、軽自動車税9,726万円、特別区たばこ消費税10億2,371万円、電気ガス税6億6,379万円です。これらは、前年度にくらべ10億5,586万円(17.01%増)の増加となり、収入率は100.87%です。

国庫支出金 50億4,218万円
これは国が使い道を決めて、区に負担金、補助金、委託金の名目で支出しているものです。おもなものは、生活保護、老人医療、保育所費などの民生費負担金46億2,758万円、学校給食扶助費などの教育費補助金3億3,935万円であり、国庫支出金全体で、前年度にくらべ10億5,158万円(26.35%増)の増加となります。収入率は99.86%です。

おもな歳出

民生費 108億1,261万円
民生費は前年度にくらべ22億8,498万円(26.80%増)増加し、支出率は98.74%です。内訳は次の表のとおりです。

Table of social welfare expenditures: Social Welfare (22.27 billion), Children's Welfare (3.16 billion), Life Protection (4.41 billion), National Pension (9.13 billion), Health Insurance (1.09 billion).

教育費 96億4,638万円
教育費は、前年度にくらべ14億2,369万円(17.31%増)増加し、支出率は92.84%です。

Table of education expenditures: Education Administration (6.86 billion), Elementary School (5.54 billion), Middle School (2.86 billion), Extracurricular (1.18 billion), Kindergarten (3.09 billion), Social Education (3.03 billion), Social Physical Education (4.17 billion).

特別会計

国民健康保険特別会計

国民健康保険特別会計のおもな内訳を示すと次の表のとおりです。

Table of National Health Insurance Special Account: Income (34.3 billion), National Treasury Subsidy (18.6 billion), National Health Insurance Premium (10.8 billion).

国民健康保険加入1世帯当りの歳入決算額のうちと負担額のうちは次の表のとおりとなります。



用地特別会計

Table of Land Special Account: Income (4.85 billion), Expenditure (4.85 billion).

Table of other expenditures: Land (5.36 billion), Road Bridge (2.09 billion), River (1.85 billion), Urban Planning (7.45 billion), Building (2.12 billion).

その他 60億3,492万円
総務費は、前年度にくらべ7億4,684万円(21.62%増)増加し、支出率は97.77%です。
公債費は、前年度にくらべ4億8,880万円(51.57%増)増加し、支出率は99.62%です。

Table of other expenditures: General Administration (4.29 billion), Public Debt (1.43 billion), Council (2.86 billion), Industrial/Economic (1.12 billion).

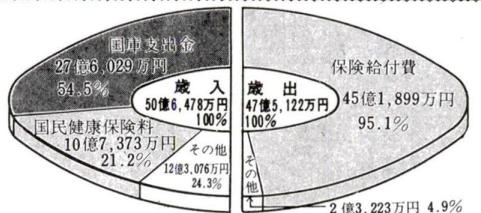
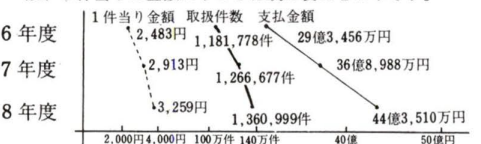


Table of Special Account Expenditure: Medical Subsidy (30.18 billion), Other (32.51 billion).

歳出決算額の大部分となる療養費の支払い取扱件数、金負担額のうちは次の表のとおりです。



財政事情・決算特集号について、くわしくお知りになりたい方は、次のところでおたずねください。

区役所予算課 882-1111